

救急法・救命技能研修会

令和7年2月28日

一般社団法人 大阪府警備業協会

研修会の項目

第1 全体研修

- 1 事前説明(研修会の目的、進め方)
- 2 万博会場内・会場外での傷病者の対応(万博協会のマニュアル)
- 3 応急手当(ファーストエイド)の方法
- 4 応急手当(心肺蘇生とAED)の実技の展示と説明

第2 救命技能実技研修 ～ 各班に分かれての実技研修

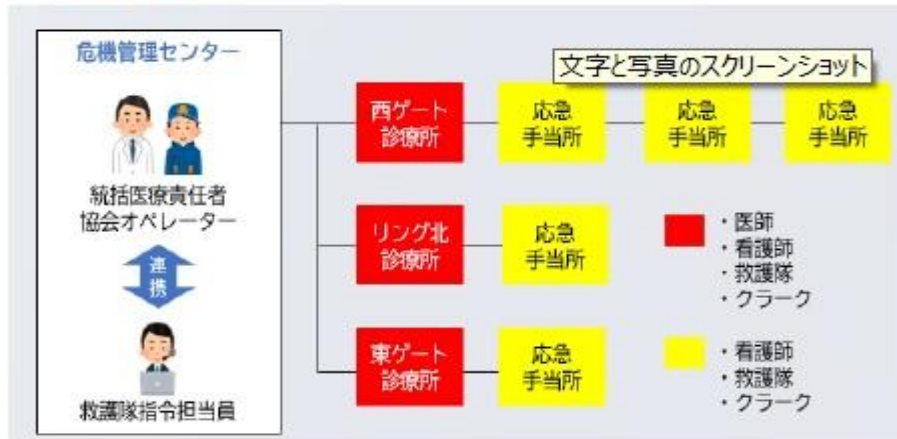
第3 全体研修 ～ 補足説明等

2 万博会場内・会場外での傷病者の対応

(1) 万博会場内の措置要領

ア 万博会場内の医療救護体制

会期中の体制



運営時間: 9:00~22:00

(16時30分以降は西ゲート診療所と応急手当所に集約)

配置人員

統括医療責任者	会場内医療救護を統括するために、危機管理センターに配置する。
医師	災害発生時の拠点となる西ゲート診療所には2名を配置し、東ゲート診療所及びリング北診療所には原則1名を配置する。
看護師	診療所には医師1名に対して2名を配置、応急手当所には1名を配置する。
クレーク	医療事務スタッフとして、各施設の規模に合わせ、2~3名配置する(西ゲート応急手当所には1名配置)。
救護隊	救護員(1名以上)及び救護サポーター等の2名以上で編成し、各診療所・応急手当所には1隊ずつ配置する(計6~8隊)。

2025年日本国際博覧会協会 医療救護対策実施計画の概要から引用

イ 救護隊

来場者の安全と安心の確保及び、会場内での心肺停止事案等、一刻を争う事態に迅速に対応することを目的として、各医療救護施設に救護隊を配置する。

編成と役割

救護隊指令担当員 (1名) @危機管理センター		統括医療責任者および協会オペレーターと連携し、救護隊に出動指令を行う。
救護隊 @医療救護施設 (常時6~8隊)	救護員 (1名) 	看護師又は救急救命士資格を有し、会場内傷病者の救護を行う。
	救護サポーター (1名) 	車両の運転等、救護員をサポートする。
	ボランティア等 (+α) 	多客日等の体制強化として活動する。

携行資器材



AED



外傷かばん



搬送手段



軽EV救急車



医療用救護カート

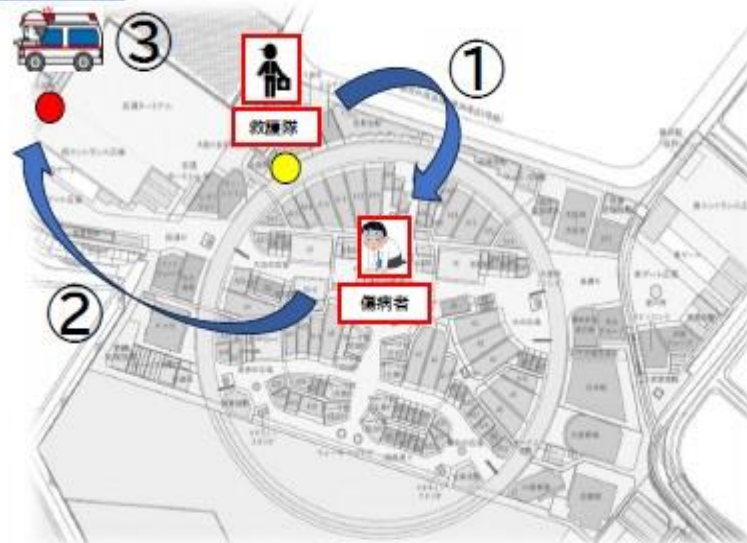


電動ストレッチャー



車椅子

活動ケース



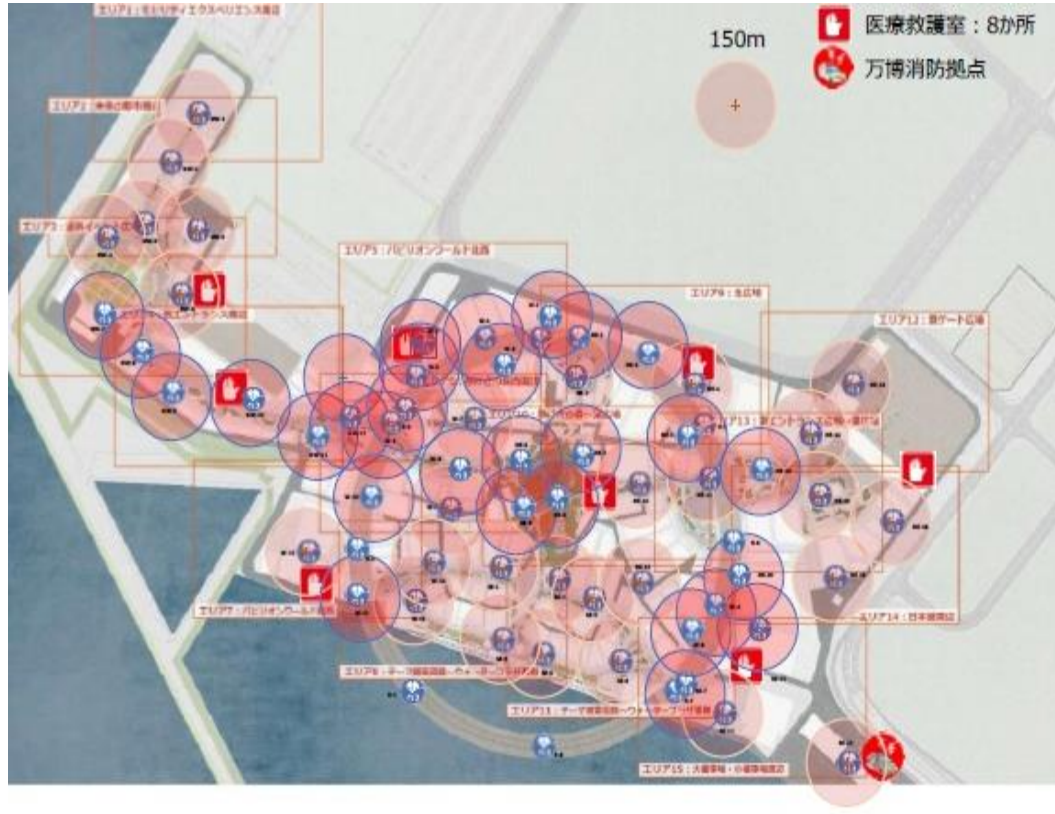
- ① 危機管理センターから出動指示を受け、北西応急手当所より出動。現場到着後、救護活動を開始。
- ② 西ゲート診療所へ搬送。
- ③ 医師の診察後、必要があれば、場外医療機関（万博協力病院等）へ救急隊により搬送。

※ 緊急度・重症度が高い傷病者の対応の際は、統括医療責任者の指示のもと医師が同乗して現場に向かう場合あり（医師現場対応用の携行資器材を準備する）。

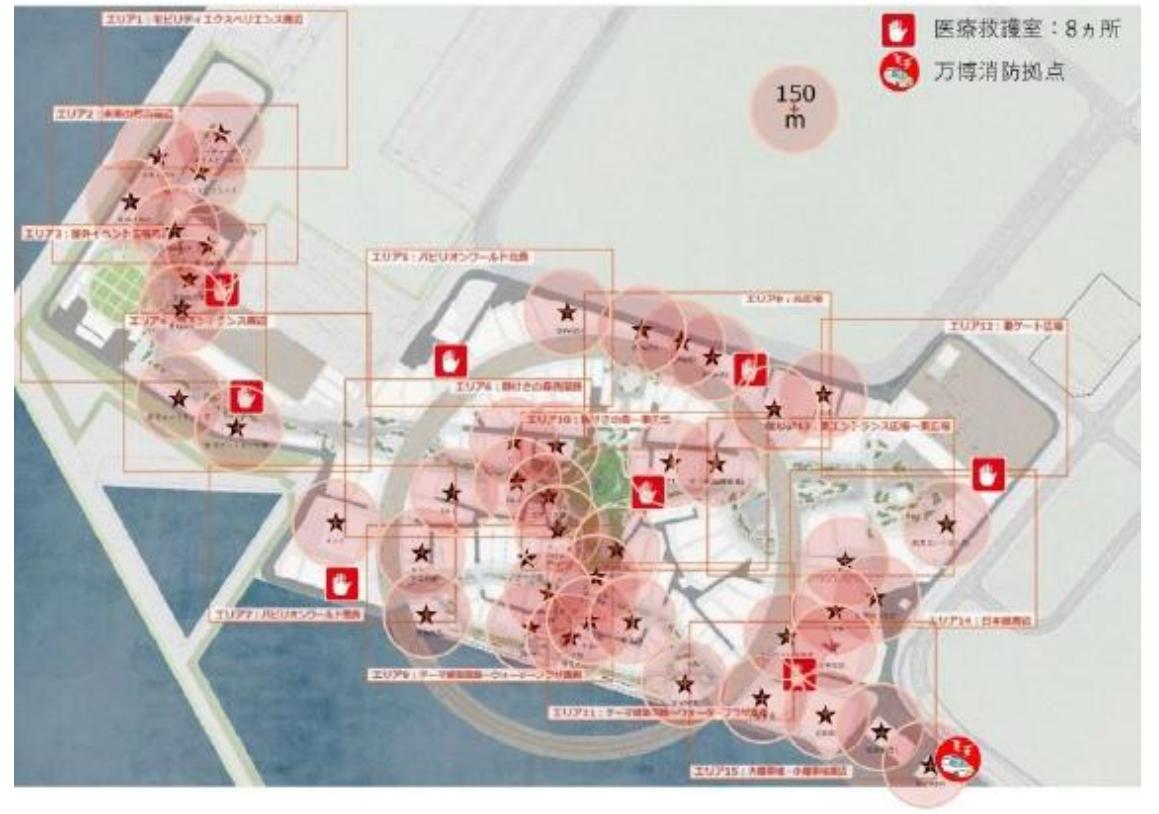
2025年日本国際博覧会協会 医療救護対策実施計画の概要から引用

ウ 会場内AEDの配置

屋外AED配置図

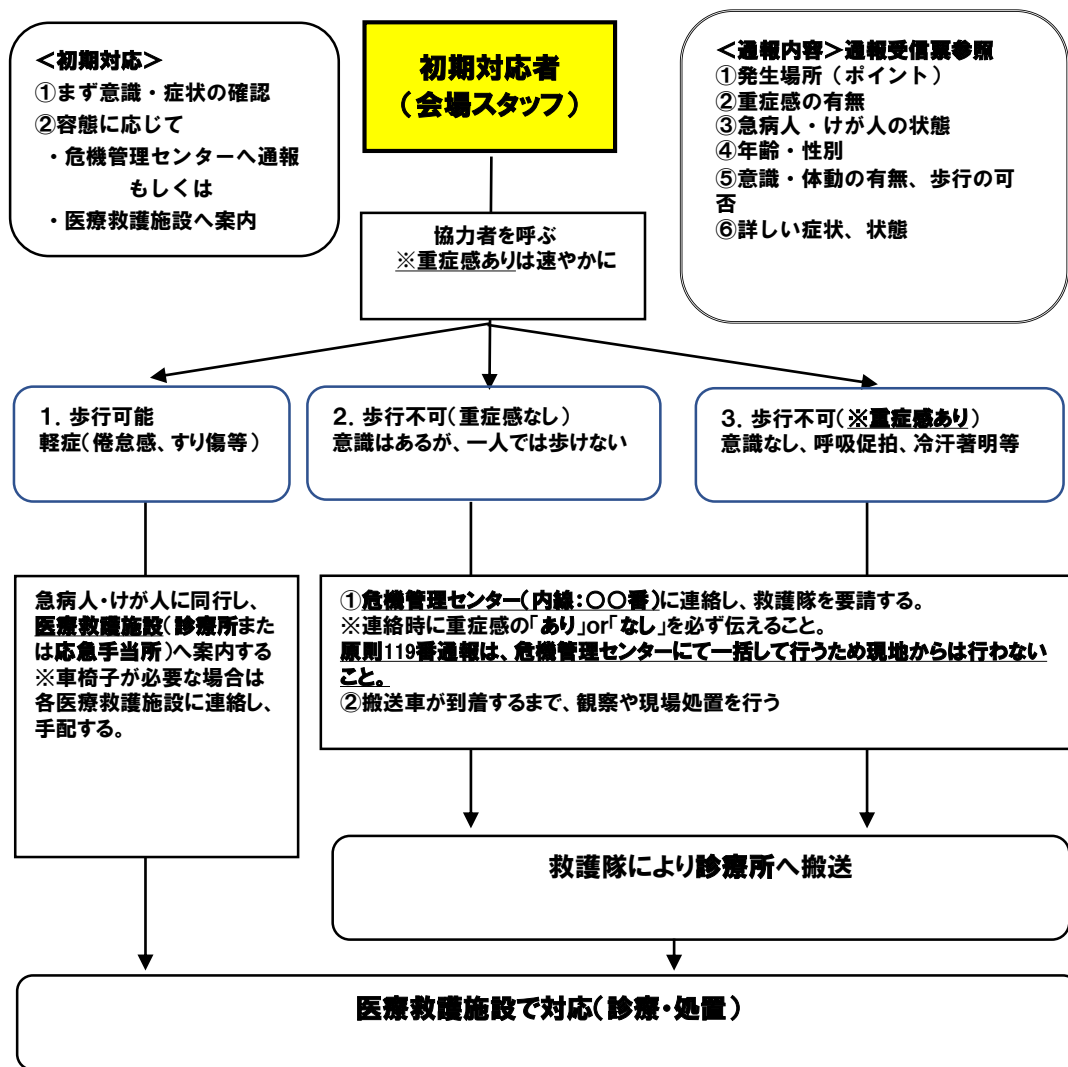


屋内AED配置図



2025年日本国際博覧会協会 医療救護対策実施計画の概要から引用

エ 傷病者発見時の応急救護対応



※「重症感あり」と判断する症状 (例)

意識: 反応がない、もうろうとしている<名前が言えない、ここがどこかわからない>

呼吸: 呼吸をしていない、息苦しそうにしている

循環: 冷汗をかいている、出血が多い<顔色が悪い>

症状: 危険な徴候がある<激しい頭痛、突然の胸痛・腹痛・背部痛>

★上記症状が1つでもある場合は重症感ありと判断する。

提供:2025年日本国際博覧会協会・危機管理課

(2) 万博会場外での措置要領(交通局管理)

ア 万博会場外の管理施設マップ

夢洲第1、第2、障がい者用駐車場、桜島駅シャトルバスターミナル・舞洲万博P&R駐車場



注) ④⑥東西夢洲浮棧橋については警備員により一時対応は行うが、継続しての取扱いは、①夢洲第1交通ターミナル管理棟で行う。(シャトルバスルートの為)

<凡例>

- 管理施設
- 施設名
- 管理棟位置
- 迷子・迷い人対応場所

堺万博P&R駐車場



尼崎万博P&R駐車場



提供:2025年日本国際博覧会協会・交通部

イ 万博会場外施設での応急救護対応(交通局管理)

1 応急救護の体制等について

- ① 対応場所：各管理棟（13か所）※夢洲第1、第2交通ターミナル、夢洲障がい者用駐車場、桜島駅シャトルバスターミナル、各P & R駐車場等)

対応者：各管理棟毎 スタッフ1名、警備員2名 ※ 各施設配置の警備員についても初動対応は可能：協会応急手当講習実施済み

② 傷病者発生時の通報体制について

- 自立歩行可能・歩行不可（重症感のない者）
本人・関係者への意思により、休憩所に行くもしくは帰宅する。夢洲内は希望すれば診療所への案内も可能。
- 休憩所に案内した場合（各P & R駐車場管理棟を除く）
休憩所へ案内した際は、診療所での受診の有無を確認する。受診を希望した場合は、危機管理センターの医療オペレーターに直電し、容態の確認を行う。
- 意識がない、重症感のある場合や判断に悩むようであれば⇒現地交通警備隊から直接119番通報する。

③ 会場外施設（交通局管理施設）で傷病者発生した際の連絡体制について

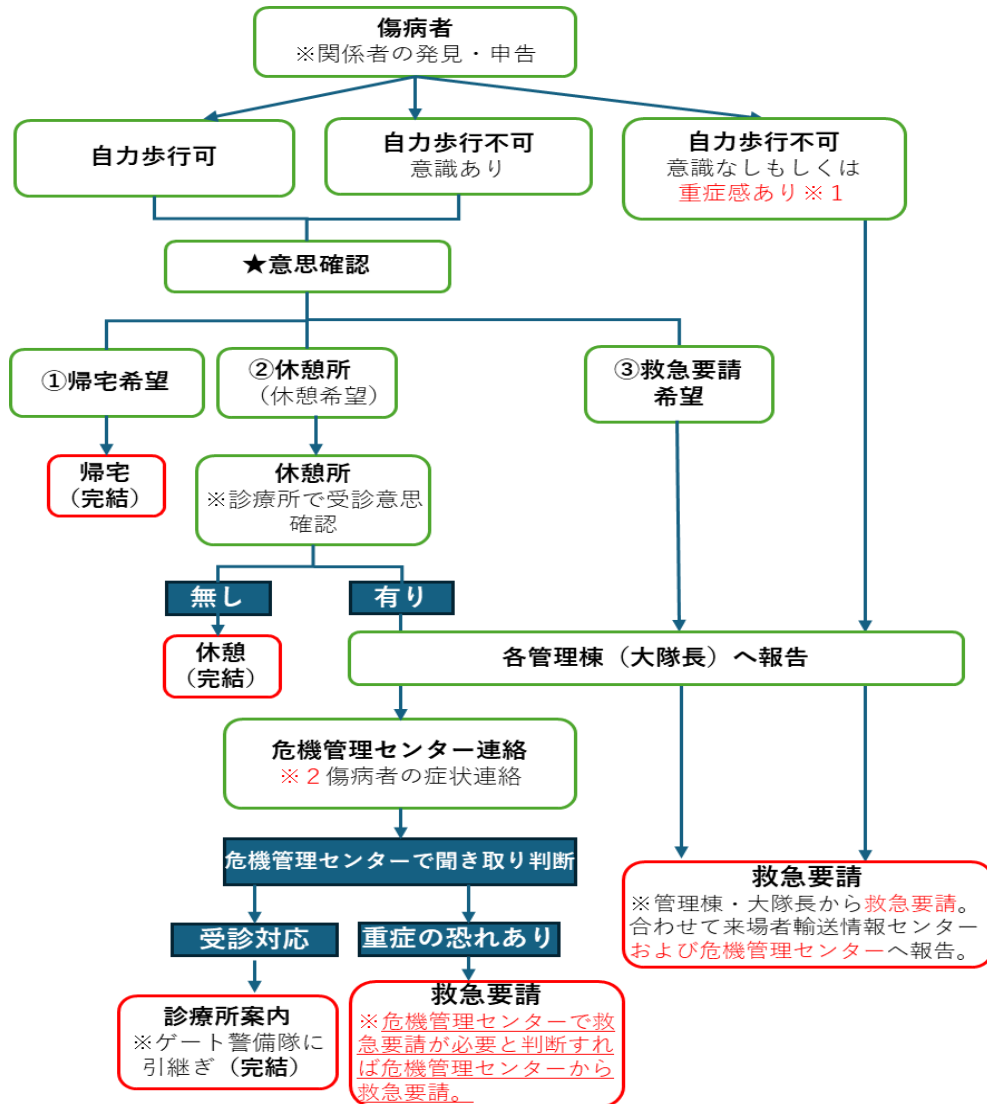
- それ以外についても、医療救護にかかる相談のできる、危機管理センターの医療オペレーターとの連絡体制を構築する。
ただし、交通に関する情報のやりとりは来場者輸送情報センターと行う。（通常の指揮命令系統に従う。）

2 火災発見時の対応について

各施設、現地交通警備隊から119番通報を行うとともに、警備員により初期対応と避難誘導を行う。

提供:2025年日本国際博覧会協会・交通部

ウ 傷病者発見時の応急救護対応(夢洲島内)

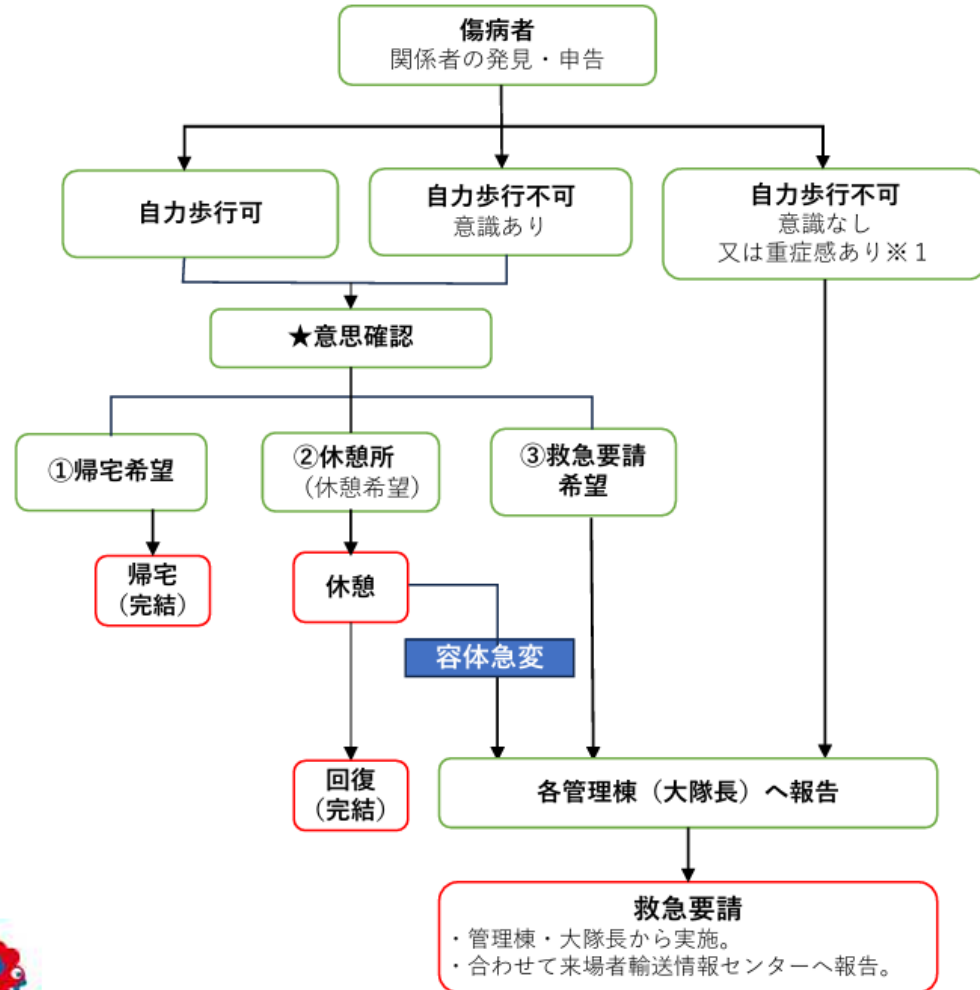


※1 「重症感あり」と判断する症状
 意識：反応がない・もうろうとしている
 (名前言えない・場所がわからない)
 呼吸：呼吸をしていない・息苦しそうにしている
 循環：冷汗をかいている・出血が多い<顔色が悪い>
 症状：危険な兆候がある
 (激しい頭痛・突然の胸痛・腹痛・背部痛)
 ★上記症状が一つでもある場合は「重症感あり」

※2 危機管理センター連絡要領
 警備員：〇〇管理棟、交通警備隊〇〇です。体
 調不良で休憩中のお客様が診療所の受診を希望し
 ています。お客様は年齢〇〇歳●性です。電話を
 かわりますので症状の聞き取りをお願いします。
 ※当事者と交代する。

提供:2025年日本国際博覧会協会・交通部

エ 傷病者発見時の応急救護対応(尼崎・舞洲・堺 万博P&R駐車場)



※1 「重症感あり」と判断する症状

意識：反応がない・朦朧としている

(名前言えない・場所がわからない)

呼吸：呼吸をしていない・息苦しそうにしている

循環：冷汗をかいている・出血が多い<顔色が悪い>

症状：危険な兆候がある

(激しい頭痛・突然の胸痛・腹痛・背部痛)

★上記症状が一つでもある場合は「重症感あり」

◎休憩所の概要

- ・医師、看護師等の配置なし
- ・備品は、ベット、車いす、救急箱を配置予定

◎警備員への講習

- ・救急法・AED (大阪府警備業協会から事前教養) の受講
- ・応急手当講習 (日本AED財団) の受講

提供:2025年日本国際博覧会協会・交通部

3 応急手当(ファーストエイド)の方法

4 応急手当(心肺蘇生とAED)の実技の展示と説明

資料 「普通救命講習用テキスト」 JRC組成ガイドライン2020版
大阪市消防局作成

資料 「普通救命講習実施の手引き」 JRC組成ガイドライン2020版
大阪市消防局作成 指導者用

各社で教養を行う場合に活用できる資料

大阪府警備業協会ホームページ「大阪・関西万博関連」に以下を掲載

- 配付資料「救急法・救命救護技能研修会」(PDF)
- 外部リンク
 - ・ 「普通救命講習用テキスト」「普通救命講習実施の手引き」
～応急手当普及員による普通救命講習用テキスト(大阪市HP)
- 訓練用機材(心肺蘇生用訓練人形、AEDトレーナー等)貸し出し要領